

相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL (0791) 23-0800



HPのQRコード

二〇二一年度が始まりました。今年度も相高新聞をよろしくお願いいたします。

四月八日(木)には着任式・始業式・入学式を、九日(金)には離任式・対面式を行いました。

今年度は、栗林校長をはじめ、十名の先生方が着任されました。どうぞよろしくお願いいたします。

1学期始業式

栗林校長から、コロナ禍の中でも前向きにとらえ、学校生活を送ってほしいという話がありました。

校長式辞 一部抜粋

「皆さんにお願いしたいのは、こうした状況でありますが、こんな時だからこそ、後ろ向きにならず、前向きで明るく、強い心をもって欲しいと思います。強い心をつくるために、



一番重要な事は、人に優しく、人の立場に立って物事が考えられるように訓練することです。挨拶もその一つです。挨拶するにも勇気がいりますよね。人に助けを求めめることも重要です。自分のプライドが邪魔しますよね。要するに、

自分自信が強がってしまふことの反対をすることこそ、「心を豊かに、そして強くする訓練となるのです」。

人は、あるいは脳はそういう風にできています。」全文は「相高ブログ」に掲載しています。



四十五回生

入学式

相高坂の桜も咲き誇り、四十五回生の入学を祝福しているよなこの佳き日に、第四十五回



入学式を行いました。担任が新入生一人一人を呼名し、第四十五回生として、二百名の入学が許可されました。新入生の皆さん、ならびに保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

栗林校長からは、志を高く持ち、夢の実現、目標の達成に向けて学び成長し続けてほしいという話がありました。校長式辞 一部抜粋

「これからの我が国は、第四次産業革命が進展し、AI、IoT、ビッグデータなどの急速な技術発展と更なるグローバル化により、産業社会構造が劇的に変化するといわれています。また、「答えのない時代」とも「予測できない時代」ともいわれています。こうした変化に伴い知識や技術も高度化し、それに対応できる人材が強く求められるようになってきます。「高い学力」や「主体的に学び続ける力」ももちろん重要ですが、答えのない、予測できない課題を解



決するためには、他者との「協働」が絶対的に必要となつてきます。そこで重要となるのが、他者との人間関係・信頼関係を構築するため「人間性と感性」なのです。AIやロボットには無い豊かな感性や表情、人間性を有し、高い学力と高い人間性・人間力を兼ね備えた人材に成長してください。期待しています。」全文は「相高ブログ」に掲載しています。

次に、新入生を代表して原君が宣誓を行い、PTA会長よりご祝辞をいただきました。式の最後には校歌紹介がありました。



離任式

栗林校長から離任された先生方のご紹介の後、各先生方からお言葉をいただきました。相高での思い出や、生徒への激励や熱い思いが伝わってくるお話ばかりでした。ご挨拶をいただいた後、生徒を代表して生徒会副会長の吉川さんがお礼の言葉を述べ、生



徒会執行部が花束を贈呈しました。新天地でのご活躍をお祈りいたします。

対面式

離任式に引き続き、四十五回生と四十四・四十三回生の対面式を行いました。

校長先生のご挨拶の後、新入生を代表して杉原君が挨拶を行い、在校生を代表して生徒会長の松本君が歓迎の言葉を述べました。

また、今年は今新型コロナウイルス感染症対策のため、離任式・対面式ともに、2・3年生は体育館、1年生は教室からのライブ配信で実施しました。

欠席者のためのオンライン授業配信開始

長期の自宅待機を余儀なくされる生徒に対して、できる範囲で学習機会を与えるため、授業配信を開始しました。

